



## 本日のプログラム

2020年12月16日(水)

通算第2950回例会

本年度第17回

## WEB例会

- ・開会点鐘
- ・会長挨拶
- ・「我等の生業」
- ・出席状況
- ・幹事報告
- ・卓話 公立陶生病院 感染症内科  
主任部長 武藤 義和様  
(仮)「新型コロナウイルスについて」



## プロフィール

武藤 義和 / Yoshikazu Muto 先生

2008年 岐阜大学卒業

公立陶生病院での研修医を経て、岐阜大学高次救命センター、大垣市民病院呼吸器内科で内科診療の基礎を学び、2014年より国立国際医療研究センター総合感染症コースに従事しチーフレジデントとしての研鑽を積む。

2017年に Mahidol 大学(タイ)熱帯医療講座に留学し Diploma of Tropical Medicine & Hygiene、および Certificate in Travel Health の資格を得た後、2017年11月より公立陶生病院 感染症内科の立ち上げを行う。2019年より主任部長に就任し、一般感染症、結核、HIV、感染対策、輸入感染症に至るまで幅広い感染症分野における診療および院内への教育活動を行う。

最近では SNS を通じて市民や医療従事者へ新型コロナウイルス関連の情報提供を活発に行っている。

## 例会予定

&lt;&lt;&lt;&lt;12月23日(水)&gt;&gt;&gt;&gt;

WEB例会



## 第2950回例会挨拶 会長 松村晋也君

皆さん、こんにちは。本日は瀬戸ロータリー第2951回の例会であります。本日の卓話は公立陶生病院感染症内科の武藤義和先生に「冬のコロナと感染対策」ということでお話をいただく予定です。さて本日と来週はWEBの例会をさせていただきます。先週の例会は急遽、休会とさせていただきます。今、コロナの第3波が非常に猛威を振るっておりまして、一日の感染者数、重症者数を日々更新している状態です。会員の皆様からこういう時に例会はいかがなものかというお話をいただきまして、ドクターの方にも相談いたしまして急遽、例会について理事会で審議して決定いたしました。今週、来週はWEB例会になりますので、何卒ご理解の上ご協力をよろしくお願い致します。

さて12月と言いますと、私がロータリーに入って20年になりますが、今まで19回普通に年末家族会が行われていました。ところが今年はこのコロナの影響で三密を避けるディスタンスのことを、或いは食事のことを考えるどうしても無理がありますので、年末家族会は残念ながら中止させて頂きました。その代わりに言うてはなんですが、この親睦活動に皆様方がクリスマスプレゼントならぬ何かプレゼントが出来ないかということで色々考えていただきまして、皆様のご家庭にそのうちプレゼントが届きますので、是非ご期待いただきたいと思っております。さて、この年末家族会の日

本における始まりというのははっきりしております。東京ロータリーは1920年に出来ましてその3年後の1923年9月1日に関東大震災が起きたという話は今までもしました。その時に世界のロータリーから8万9千ドルの義援金が届いたのです。当時としては非常に莫大なお金であり、東京ロータリーはそのお金を東京と横浜の小学校の再建に充てるのと同時に罹災者救護にも充てました。それから関東大震災の影響で多くの孤児が出ましたので、東京の孤児院の中にロータリーホームと名付けて新築一棟を寄付しました。そのロータリーホームの献呈式が翌年1924年の10月24日に行われ、この時に東京ロータリーの会員の6割の方が奥さん、家族同伴で式に出席したそうです。これが日本ロータリーの家族会の始まりと言われております。ロータリーは元々アメリカから発生しましてその後すぐにヨーロッパに行くのですが、欧米の方々は出かける時、奥さん、家族同伴が文化として定着しております。しかし日本の場合には江戸から明治、大正にかけて奥さんが同伴することが無かったので、この家族会からロータリーの場合はその後の地区大会、地区協議会のような所にも奥さん同伴が普通の姿になってきており、現在は家族会がごこのロータリーでも行われているはずですが、今日は家族会とロータリーの関係についてお話をさせていただきます。

12月12日(土) ナゴヤキャッスルプラザホテルにて『米山奨学生学友合同忘年会』が執り行われました。コロナ感染拡大防止当然の為、入場時の検温、手のアルコール消毒、マスクの着用、参加者を例年の約半分に抑え、ソーシャルディスタンスをきちんと守り、食事もお弁当を無言で黙々と食べて頂くという細心の注意を払い、粛々と執り行われました。毎年行われているいろいろな楽しいイベントは無く、盛り上がり欠ける忘年会でしたが、最後の抽選会では奨学生も学友もとても楽しそうな笑顔を見せてくれました。瀬戸クラブのイ・チェリムさんと指導教員の長井先生、カウンセラーの野田由紀子さん、地区委員の青山稔が同じテーブルで小声ではありましたが楽しくおしゃべりをさせていただきました。【レポート青山 稔】

